

東急リテールマネジメント株式会社
株式会社東急百貨店
株式会社東急モールズデベロップメント
株式会社ながの東急百貨店
東急株式会社

**東急リテールマネジメント株式会社を含む東急(株)グループ各社による新たな取り組み
新しい顧客価値の創出を目的に、東急線沿線のお客さまへ新たな発見や体験価値を提供**

～長野県の食・物産・文化・観光の魅力をたまプラーザから発信～

「たまプラーザ 長野フェスティバル～味わう、楽しむ、嗜む、感じる！～」開催

豊かな自然を生かしたサステナブルでクリエイティブな取り組みを推進している長野県と連携して初開催

東急リテールマネジメント株式会社（以下：東急リテールマネジメント）と、株式会社東急百貨店、株式会社東急モールズデベロップメント、株式会社ながの東急百貨店（以下：傘下 3 社）、および東急株式会社（以下：東急(株)）は、豊かな自然を生かしたサステナブルでクリエイティブな取り組みを推進している長野県と連携し、たまプラーザ テラスおよび東急百貨店たまプラーザ店で「たまプラーザ 長野フェスティバル～味わう、楽しむ、嗜む、感じる！～」(以下：本イベント)を2026年10月31日(土)・11月1日(日)に初開催します。あわせて、本イベントの一環として、東急百貨店たまプラーザ店<東急フードショー>では、長野県が誇る名店・名産品を楽しめるフェアを10月29日(木)から11月4日(水)まで開催します。



▲本イベントキービジュアル

東急リテールマネジメントは、傘下 3 社が培ってきた顧客基盤や運営ノウハウ、それぞれの特色を掛け合わせ、グループ横断による新たな顧客価値の創出を目指しています。

東急グループの実質的な創業者である五島慶太翁は長野県青木村出身であり、東急(株)は 2025 年 2 月、長野県と持続的な地域社会の発展を目指した包括連携協定を締結し、長野県との結びつきを強化しています。本イベントは、この連携をさらに発展させ、長野県の食・物産・文化・観光など多彩な魅力を東急線沿線のお客さまへお届けする新たな取り組みです。

ながの東急百貨店が 1966 年の開業以来、地域に根差して築いてきた生産者や事業者とのネットワークと、たまプラーザ テラスおよび東急百貨店たまプラーザ店が持つ首都圏のお客さまとの接点を結び、東急(株)グループならではの地域連携イベントを実現します。会場となるたまプラーザエリアは、60 万人以上が暮らす東急多摩田園都市を代表するエリアであり、駅・商業施設・百貨店がコンパクトに集積する生活拠点です。長野県が誇るりんごなどの農産物や加工食品、ワイン、日本酒、工芸品の販売に加え、県産材を使ったワークショップや、観光情報の発信などを実施予定です。単なる物産販売にとどまらず、商品や体験の背景にある地域の魅力やストーリーに触れていただくことで、長野県への理解や関心を深める機会を提供します。

東急リテールマネジメントを含む東急(株)グループでは、各社が持つ店舗、施設、顧客接点、地域ネットワークを横断的に活用することで、従来の枠組みを超えた地域と沿線をつなぐ新たな発見と体験を創出してまいります。今後も地域とのつながりを大切にしながら、グループ各社が連携した魅力的なコンテンツの創出に取り組めます。本イベントの詳細は別紙資料をご覧ください。

【本件に関する問い合わせ先】

東急リテールマネジメント株式会社 経営戦略本部 経営管理部 広報担当 TEL：03-3477-6255
株式会社東急モールズデベロップメント 企画・広報・マーケティング部 TEL：03-3477-6708
東急株式会社 社長室 広報グループ 報道担当 TEL：03-3477-6086

【別紙資料1】

「たまプラーザ 長野フェスティバル～味わう、楽しむ、嗜む、感じる！～」詳細

■ 概要

名称：たまプラーザ 長野フェスティバル～味わう、楽しむ、嗜む、感じる！～

場所：たまプラーザ テラス

- ・ゲートプラザ 1階 ステーションコート
- ・ノースプラザ（東急百貨店たまプラーザ店） 3階 庭園 コモンフィールド
東急百貨店たまプラーザ店
- ・地下1階＜東急フードショー＞

主催：東急リテールマネジメント株式会社

協力：株式会社東急モルズデベロップメント（たまプラーザ テラス）、株式会社東急百貨店、
株式会社ながの東急百貨店、東急株式会社、長野県

※ 雨天決行・荒天中止

※ 中止の場合はたまプラーザ テラスおよび東急百貨店たまプラーザ店のウェブサイトでお知らせします

たまプラーザ テラスウェブサイト：www.tamaplaza-terrace.com

東急百貨店たまプラーザ店ウェブサイト：<https://www.tokyu-dept.co.jp/tama-plaza/>

■ 開催内容

会 期：2026年10月31日（土）・11月1日（日）

会 場 ①	たまプラーザ テラス ゲートプラザ 1階 ステーションコート
概 要	長野の「おいしい」「たのしい」「暮らし」に出会える、24の出店者が集うマーケット。農産物やお酒、チーズ・シャルキュトリから、木工品やアロマ、地域の観光情報を紹介するブースまで、長野の多彩な魅力が勢ぞろい。飲食・物販・ワークショップなど、見て、味わって、楽しめるコンテンツが盛りだくさん
会 場 ②	たまプラーザ テラス ノースプラザ（東急百貨店）3階 庭園 コモンフィールド
概 要	シードル、ワイン、日本酒、クラフトビールなど、長野の多彩なお酒が集結。注目の酒蔵・ワイナリーが出店し、個性豊かな味わいを通して、豊かな自然や風土が育む長野のテロワールを楽しめます。つくり手のこだわりとともに、長野ならではの一杯に出会えるラインナップです

会 期：2026年10月29日（木）～11月4日（水）

会 場 ③	東急百貨店たまプラーザ店 地下1階＜東急フードショー＞
概 要	江戸時代から続く老舗の味から、今注目を集める人気店まで、長野県が誇る名店・名産品を楽しめるフェア。パンやお酒、味噌など、地域に根付いた味わいから新たな魅力を発信する品々まで、多彩な「おいしい」が勢ぞろい。長野の食文化とその奥深さに出会えるフェアです

■ 10月31日（土）・11月1日（日）は、長野をもっと楽しむ体験企画が盛りだくさん！

6つのスポットを巡る「アルクマスタンプラリー」

本イベント会場内の6つのスポットを巡って、長野県PRキャラクター「アルクマ」のスタンプを集めるスタンプラリーを開催。

すべてのスタンプを集めた方には、かわいいアルクマグッズをプレゼントします。

台紙配布場所：たまプラーザ テラス ゲートプラザ 1階 ステーションコート

※ 景品は数量限定（なくなり次第終了）

※ スタンプスポットは、会場で配布する回遊パンフレットをご確認ください



▲ アルクマ

ARでめぐる、長野の歴史と文化！

スマートフォンをかざすと、長野県ゆかりの歴史や文化遺産が目の前に出現！長野県にまつわる「国宝 縄文のビーナス」と「松本城」をモチーフにした2つのAR体験をお楽しみいただけます。

場所：たまプラーザ テラス ノースプラザ（東急百貨店）3階 庭園 コモンフィールド

※ 荒天・雨天時は、予告なく中止または一部内容を変更する場合があります

アルクマが会場にやってくる！！

長野県PRキャラクター「アルクマ」が会場に登場！キャラクターとの記念撮影や交流を楽しめるグリーティングイベントを開催します。

場所：たまプラーザ テラス ノースプラザ（東急百貨店）3階 庭園 コモンフィールド

※ 雨天時の開催場所は、たまプラーザ テラスおよび東急百貨店たまプラーザ店のウェブサイトでお知らせします



▲ アルクマ

■ 出店店舗一覧（一部抜粋）

たまプラーザ テラス ゲートプラザ1階 ステーションコート

キノハナkinano（キナノ）

カテゴリー：県産木材 出店内容：ワークショップ／販売



木工所で家具などを製作する際に生まれる「かんなくず」を活用し、花のように仕立てた「木の花」を手がけるブランド。本来捨てられてしまう素材に新たな価値を与え、木の香りやぬくもりを楽しめるインテリアやギフトとして提案しています。会場では販売のほか、「木の花」づくりを体験できるワークショップも実施します。



レッドハウスファニチャー

カテゴリー：県産木材／木工品 出店内容：ワークショップ／販売



長野県産材など木の個性を生かし、家具や暮らしの道具を手がける木工ブランド。サステナブルなもののづくりと優れたデザインで数々の受賞歴を持ち、国産材の利用を通じて森林資源の循環につなげる「ウッドチェンジ」を意識した製品開発にも取り組んでいます。会場ではカラマツの皿や桜のスツールなどを紹介します。



NAGANO Naorai株式会社（ナガノ ナオライ） × 株式会社エリモ

カテゴリー：酒（酎） 出店内容：試飲／販売



日本酒を蒸留して生まれる、新しいスタイルの蒸留酒「酎」を手がけています。長野県の酒類を活用し、日本の伝統的な酒文化に蒸留技術を掛け合わせることで、新たな味わいと楽しみ方を提案。地域に根付く酒造文化を新たな発想で次の時代へとつなぐ、クリエイティブな酒づくりをお楽しみいただけます。



SATOKA（サトカ）

カテゴリー：加工品／生ハム 出店内容：試食／販売



ヨーロッパの伝統的な生ハム製法と、日本の発酵文化を象徴する「麹菌」を融合させた、長野発の生ハムを手がけています。種麹を用いて発酵・熟成することで、塩気を抑えながら豚肉本来の甘みを引き出し、和食や日本酒にも調和する独自の味わいを実現。異なる食文化と伝統技術を掛け合わせた、新しい日本の生ハムを提案します。



ペアツリーファーム

カテゴリー：アイス／酪農 出店内容：試食／販売



標高約1,000mの山で牛を放牧する、全国でも数少ない「山地酪農」に取り組む牧場。希少なジャージー種が広大な山を歩き、自ら草を食べて育つ、自然の循環を生かした酪農を実践しています。さらに生産したミルクを自ら加工・商品化する6次産業化にも取り組み、自然とともに育まれたミルクからつくるアイスをお届けします。



体験型チーズ工房 信州チーズの樹

カテゴリー：チーズ 出店内容：試食／販売



2025年に佐久市で誕生したチーズ工房。若き職人・土屋宏樹さんが、地元産の新鮮な生乳と手作りの乳酸菌を使い、製造から販売までを一人で担う「スモールバッチ」で丁寧にチーズをつくっています。全国チーズ鑑評会2026では「日本チーズ製造文化顕彰」を受賞。地域の素材と向き合いながら、新しい信州のチーズ文化を育んでいます。



こうじ専門店24koujiya（ニシコウジヤ）

カテゴリー：発酵食品／調味料 出店内容：試飲／試食／販売



130年続く麹屋「西麹屋本舗」の6代目夫妻が立ち上げた、こうじ専門ブランド。長野に受け継がれてきた麹づくりの技術や発酵文化を大切に、現代の食卓やライフスタイルに取り入れやすいかたちで提案。地域に根付く伝統の知恵を次世代へつないでいます。



アットアロマ

カテゴリー：精油アロマ 出店内容：展示／ワークショップ／販売



長野県内の森林資源の活用と地域産業の振興を目指し、長野県林業総合センターとともに「香るNAGANO」プロジェクトを展開。間伐材や未利用材から精油を抽出し、森林資源に新たな価値を生み出しています。会場では長野県産木材を蒸留する小型蒸留器の展示やオリジナルアロマの販売、調香ワークショップを通して、香りから長野の森を体感いただけます。



たまプラーザ テラス ノースプラザ（東急百貨店）3階 庭園 コモンフィールド

VinVie（ヴァンヴィー）

カテゴリー：ワイン 出店内容：試飲（有料）／販売



長野県松川町のワイナリー＆サイダリー。南信州の豊かな自然と果樹栽培に恵まれた環境で、ワインや地元特産のりんごを使ったシードル造りに取り組んでいます。今回は樽出しの「生シードル」をご提供します。



信州たかやまワイナリー

カテゴリー：ワイン 出店内容：試飲（有料）／販売



2016年に長野県高山村で設立されたワイナリー。標高差のある畑で育まれたブドウから、豊かなアロマと美しい酸を備えたワインを生み出しています。東急グループオリジナルワイン「瑠璃のしらべ」もお楽しみいただけます。



ハヶ岳はらむらワイナリー

カテゴリー：ワイン 出店内容：試飲（有料）／販売



ハヶ岳山麓の原村に2022年に設立されたワイナリー。冷涼な高原気候と大きな寒暖差が育むブドウを使用し、個性豊かなワインを醸造しています。地域資源を活用したワイン造りを通じて、原村の魅力を発信しています。



アクアテラソル馨光庵（けいこうあん）

カテゴリー：ワイン 出店内容：試飲（有料）／販売



2023年に東御市で誕生した新しいワイナリー。日本では珍しいトレビアーノやヴェルメンティーノをはじめ、多彩な品種の栽培と醸造に挑戦しています。信州のテロワールを生かした個性豊かなワインをお楽しみいただけます。



東急百貨店たまプラーザ店 地下1階＜東急フードショー＞

麦香房epi（エピ）

カテゴリー：パン 出店内容：販売



人気の「王様のクリームパン」や天然酵母で長時間発酵させた食パンなど素材と製法にこだわった長野市のベーカリー。「毎日食べても飽きないパン」をコンセプトに素材の味を最大限引き出しています。



ブランジェ浅野屋

カテゴリー：パン 出店内容：販売



1933年創業の軽井沢の豊かな自然と文化に育まれながら、90年以上にわたりパンづくりを続ける老舗ベーカリー。避暑地として発展した軽井沢の歴史とともに歩み、多くの人々に愛されてきた浅野屋のパンは、長野の暮らしや文化を象徴する存在のひとつです。



■「ライフスタイルの先進地」長野県との連携

東急グループの実質的な創業者である五島慶太翁は長野県青木村出身であり、東急(株)グループはこれまで長野県内において様々な事業や社会貢献活動を展開してきました。東急(株)と長野県は包括連携協定を締結しており、県の魅力発信や県産品の販路拡大に関する取り組みも推進しています。

長野県は環境負荷を抑えたエシカルで持続可能な暮らし・観光を目指す、サステナブルでクリエイティブなライフスタイルの先進地です。「2050ゼロカーボン」の推進、地産地消やリサイクル、標高差を生かした循環型の自然栽培、環境保全・再生型の有機農業、里山の資源活用など、多様な取り組みが進められています。本イベントでは商品販売や体験提供を通じ、豊かな自然を生かした長野県ならではの活動やその魅力を紹介します。

※ イベントの詳細および荒天・雨天時の開催情報については、たまプラーザ テラスおよび東急百貨店たまプラーザ店のウェブサイトをご確認ください

たまプラーザ テラスウェブサイト： www.tamaplaza-terrace.com

東急百貨店たまプラーザ店ウェブサイト： <https://www.tokyu-dept.co.jp/tama-plaza/>

※ 荒天・雨天時は、予告なく中止または一部内容を変更する場合があります

※ 画像は全てイメージです

※ 記載情報は9月24日時点のもので、予告なく変更となる場合があります

【別紙資料2】

■東急リテールマネジメント株式会社

東急リテールマネジメント株式会社は、2025年4月に設立された東急(株)および連結子会社（以下：当グループ）における商業施設運営事業の統括機能を有した事業統括会社です。当グループにおける商業施設運営事業子会社6社※（以下：商業運営各社）を傘下に置き、商業施設の一体的な運営体制を構築することで、各社に分散する機能の整理などにより経営効率の高度化を図ると同時に、商業運営各社が培ってきた多様な事業ノウハウやそれぞれの特色を生かした事業創造を進めます。

また、渋谷をはじめとする東急線沿線を中心とした商業施設の企画開発において、当社と商業運営各社が横断的に参画することで体制を強化し、より一体となった事業運営を目指してまいります。

※6社：株式会社東急百貨店、株式会社東急モールズデベロップメント、株式会社SHIBUYA109エンタテインメント、株式会社ながの東急百貨店、渋谷地下街株式会社、東急商業發展（香港）有限公司

<https://www.tokyu-rm.co.jp/>

■株式会社東急百貨店

株式会社東急百貨店は、ShinQs by TOKYU DEPARTMENT STOREや、渋谷 東急フードショー、+Q（プラスク）、東急フードショーエッジなど渋谷を拠点とし、東急線沿線を中心に百貨店・ショッピングセンター・専門店を展開しています。2026年に「渋谷ヒカリエ ShinQs」を「ShinQs by TOKYU DEPARTMENT STORE」へ、「日吉東急アベニュー」を「東急百貨店日吉店」へ店舗名称を変更し、百貨店屋号を復活させました。今後も新たな顧客価値創造に向け、百貨店で培ったノウハウを生かし、フードやビューティー（EC含む）、外商の取り組みを推進するとともに渋谷地区や東急線沿線を中心とした豊かな暮らしづくりに貢献します。

<https://www.tokyu-dept.co.jp/>

■株式会社東急モールズデベロップメント

株式会社東急モールズデベロップメントは、商業施設（ショッピングセンター）の運営を行う、東急(株)グループの一員。東急線沿線を中心に、駅直結もしくは駅前などの好立地において、駅利用者や地域にお住まいの方々のさまざまなライフスタイルに合わせた店舗ならびにサービスを提案しています。主な運営商業施設は、「二子玉川ライズ・ショッピングセンター」「たまプラーザ テラス」「グランベリーパーク」「港北 TOKYU S.C.」、「武蔵小杉東急スクエア」などの“東急スクエア”ブランド、東急線駅構内・駅近隣に展開する商業施設ブランド「エトモ」など。

<https://www.tokyu-tmd.co.jp/>

■株式会社ながの東急百貨店

地域唯一の百貨店。「長野になくてはならない店」として地域社会の発展を目指し、長野の素晴らしさを伝えるために地域商社的な役割も担い、東急(株)グループ各社と連携し県産品の販路開拓にも取り組んでいます。

2026年は、長野駅前開店60周年を迎える節目の年となります。

<https://www.nagano-tokyu.co.jp/>

■東急株式会社

217社7法人（2026年3月末時点）で構成される東急(株)グループの中核企業として、「美しい時代へ」というグループスローガンのもと、「まちづくり」を事業の根幹に置き、長年にわたって、東急線沿線を中心としたお客さまの日々の生活に密着したさまざまな領域で事業を進めています。

<https://www.tokyu.co.jp/company/>